

藤波こども園

園長だより No. 70

令和3年4月8日

文責 竹原 篤



旧 藤波幼稚園



現 藤波こども園

ご入園・ご進級 おめでとうございます



保育・教育目標

藤波こども園は、

「中江藤樹先生の教え」
「仏様の教え」

を大切に

「たくましいからだ
やさしいこころ
がんばるちから」

『いつもにこにこ やさしいことば みんななかよし ふじなみの子』を目指して、日々の保育・教育を保護者の皆様や地域の皆様方と共に取り組んでいきます。

今年度も藤波こども園にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

藤波こども園の園長として就任させていただき3年目になります。本年度も藤波こども園の伝統ある保育・教育方針を大切に、園児のみんなが『笑顔』いっぱいになれるように全職員で一生懸命頑張りたいと思います。

めざす子ども像として次のように考えています。

- ・基本的生活習慣を身につけ、自分のことは自分でする子
- ・楽しく力いっぱい体を動かして遊ぶ子
- ・相手の思いに気づき、互いを認め合える子
- ・生命や物を大切にする子
- ・いろいろなことに興味や関心を持ち、自分から関わり、思いを表現しようとする子
- ・話をしっかり聞き、自分の思いが出せる子



子どもたちが安心して自己発揮できる温かく居心地の良い家庭のような雰囲気の中で、主体的に活動できるよう見守っています。年齢の異なる子どもたちとの交流（生活の場）を通して、子ども同士で育ち合うことを願い、共に過ごしています。人は人の中で生活しその中で気持ち育てをしながら、自分なりに折り合いをつける力をつけ、支え、支えられの関係の中で生きています。藤波こども園の正面玄関にあるプレートには、いろいろな形の中に文字が入っています。ひとりひとりみんな違うけれどそれでよい、お互いを認め合い支え合って過ごしていきたいという願いが込められています。私たち大人も「待つ」「聴く」「共感する」「認める」の姿勢を大切に、子どもたちと共に成長していけたらと願っています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、藤波こども園におきましては、国や県・市の要請を踏まえ、昨年度の取組を継続し、園児の健康や安全を最優先した対応をさせていただきます。保護者の皆様におかれましては、国や県・市からの要請や今後の感染症拡大の状況により急な変更もありますが、こども園の取組にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



新任保育教諭
宮寄春香



延長保育担当講師
高木ひとみ